

## ダイヤモンドバーHP

### 【形状・構造及び原理等】

#### 【概要】

シャンク部：ステンレススチール

作業部：ダイヤモンド粒子

#### 【形状・構造等】

下記外観写真の通り

種類：ラウンド 089.060.029 c



089.060.023 c



#### 【原理】

歯科用電気駆動装置に装着し回転させる事により、歯牙・骨等の硬組織を研削する。

### 【使用目的又は効果】

歯牙・骨等の硬組織を研削。

### 【使用方法】

- 1) 使用する前に、本品が滅菌済みであることを確認する。  
(オートクレーブ滅菌可。134℃以下・5分以内を推奨)
- 2) 本品を歯科用駆動装置に装着し、確実に装着されていることを確認してから口腔外で試運転を行う。
- 3) 回転に振れ等がなければ、バー先端を作業部にあて、方向に注意しながらドリリングする。  
圧力をかけすぎると、破折する恐れがあるので十分注意する。
- 4) 回転速度及びドリリングの深度に注意しながら作業する。  
\* 最高回転速度：140,000rpm  
使用回転範囲：30,000-95,000rpmを推奨。  
\* 使用中の加熱を防ぐ為、水冷スプレーで十分に冷却する事。  
(少なくとも50ml/分程)  
\* 22mmの長さを超えたり、2mmを超えるヘッド幅のバー類は冷却時間を長めにとる事。

### 【使用上の注意】

1. 保護眼鏡を使用時に着用する事。
2. ステンレススチール（ダイヤモンド粒子）の使用  
ステンレススチール（ダイヤモンド粒子）は鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食（錆び）する事がある。
3. 超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させる事があるので使用しない事。
4. 次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン等は、金属腐食を起こす恐れがあるので注意する。

5. 洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を十分除去し、乾燥させてから本品と一緒に保管する事。水分が付着したまま長時間放置すると、錆び、シミ等の原因になる事がある。

### 6. 取扱上の注意

器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な扱いはしない事。

### 【保管方法及び有効期間等】

常温保管

### 【使用方法に関連する使用上の注意】

オートクレーブ滅菌可。（135℃以下を推奨）

### 【保守・点検に係る事項】

使用前・使用後は破損、ヒビ、先端及び柄部の傷、大きな腐食等がないか確認すること。

これらがある場合は、使用を中止すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社マイクロテック

〒111-0036 東京都台東区松が谷 1-8-9

Tel：03-5827-1380 Fax：03-5827-1381

製造業者：Helmut Zepf Medizintechnik GmbH (Germany)